久山中便り

久山中学校
令和７年８月６日発行
第３１号

国・数・理で全国平均上回る
全国学力・学習状況調査

４月に、三年生を対象として実施した「全国学力・学習状況調査」の結果が、７月に、発表されました。その結果を一部公表します。

	全国	福岡	久山中
生徒数	870,560	40,284	90
国語平均正答率	―	+0.3	+4
数学平均正答率	－	−1.3	+6.7
理科平均正答数	－	−0.1	+0.2

理科は問題数が少ないため平均正答数として表示

国語、数学共に、全国平均正答率を大きく上回っています。また、理科についても、平均正答数を上回っています。

しかし、課題も見られます。

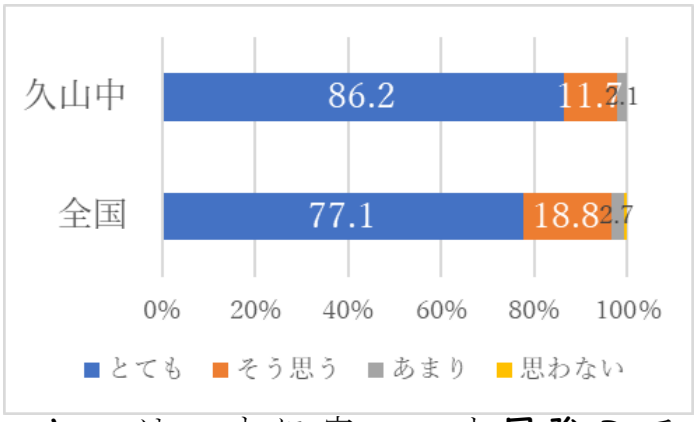
国語では、「話すこと、聞くこと」の正答率が、全国、福岡県を下回っています。

「資料や機器を用いて、自分の考えが分かりやすく伝わるように表現を工夫することができるかどうかをみる」、「相手の反応を踏まえながら、自分の考えが分かりやすく伝わるように表現を工夫することができるかどうかをみる」といった、「伝える、工夫して表現する」に課題があります。

話し合い活動で整理した自分の考えを、積極的に表現する力を一層伸ばして欲しいと思います。

生徒質問紙の結果

全国調査では、「生徒質問紙」による調査もありました。右のグラフは、**「いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか」**に対する回答です。



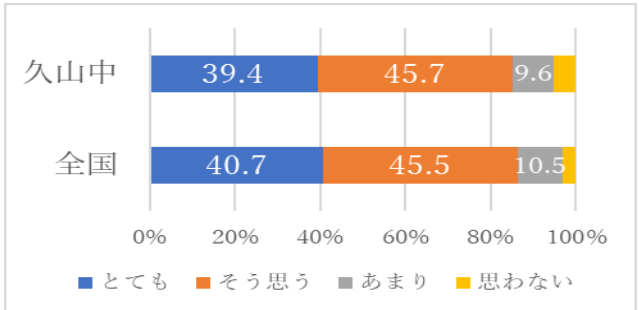
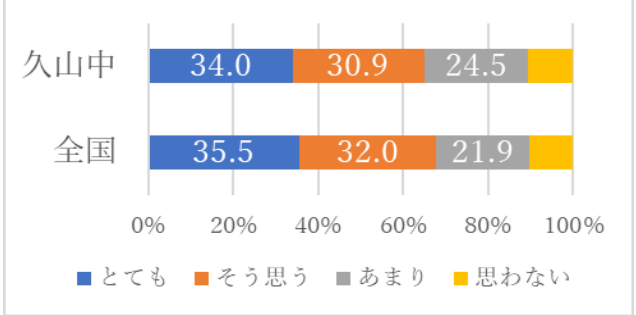
いじめに対しては、**「いけないことだ」という強い気持ちが全国よりも多い**ことが分かります。

次は、自己肯定感や将来展望に関する回答です。

右下のグラフは。**「自分には良いところがあると思いますか」**で、その下のグラフは、**「将来の夢や目標を持っていますか」**に対する回答です。

いずれも、全国平均をやや下回っています。

自己肯定感が高いと物事を前向きに進めやすくなります。また、困難に直面しても、立ち直りが早くなります。将来展望や目標設定は、志を高く掲げることにつながります。

三年生は、三者面談などを通して進路目標を設定し努力している最中だと思います。

そんな自分の存在意義や価値を肯定的に受け止め、短期目標、長期目標を設定し、夢に向かってたくましく邁進する久山中生徒諸君が、二学期に活躍してくれることを期待しています。